

キッチン

油汚れはキッチンの大敵

1週間くらいなら、軽く洗剤やお湯などで水拭きだけで済むけど、何ヶ月も放置しておくと油が樹脂化してしまいとても大変！油といっしょに塗装やコーティング膜まではげてしまう事も…!

油汚れは時間がたつと手強い!

調理台・コンロの油汚れ

寒天パックで根こそぎはがす

粉寒天を溶かしてハケで塗り、10分ほど置いてはがすと汚れと一緒にベロンとはがれます。



シンクの汚れ

ぬめり取り



使い古しの歯ブラシ2本まとめる



背中合せて輪ゴムでとめるだけ

排水口のゴミ受け、三角コーナーなど、使い古しの歯ブラシで擦ります。頑固な汚れは塩素系ぬめり取りスプレーを吹き付けてしばらく放置してから洗い流します。

水垢汚れは「酢」が有効

白くなった水垢汚れは、布に酢を染み込ませて拭くと簡単に落とせます。それでも落ちない場合、スポンジに研磨剤を含んだクリームクレンザー（粒子細）をつけて軽く擦るようにします。

注意

金属やナイロン製のタワシは、シンクの表面を傷つけてしまう可能性があるため、使用は控えましょう。

こびりついた油汚れ

弱アルカリ性洗剤をティッシュやキッチンペーパーにつけて、10分ほど貼り付け洗剤湿布をします。汚れを浮かせた後は、布などで簡単に拭き取れます。

注意

洗剤湿布を放置しすぎるとシミになる場合もあるので注意しましょう。

レンジフードは分解して掃除

レンジフードの分電盤ブレーカーを切る。※感電のおそれがあるため濡れた手で切/入しない。

- ▶ 整流板を外す
- ▶ フィルターを外す
- ▶ ファンを外す (落下しないように注意!)
- ▶ パーツを掃除

- ① 整流板は洗剤に浸したスポンジで汚れをふき取ったあと、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ります。
- ② 外したフィルターとファンはシンクへぬるま湯を張り、洗剤を溶かして20分ほどつけ置きしてから洗います。
- ③ 水気をよくふき取り、乾燥させてください。その後元のように組み立てます。

トイレ

黄ばみには「酸」が効く

黄ばみ・悪臭の原因はアルカリ性の「尿石」

人間の尿から出た老廃物が二酸化炭素と反応し、炭酸カルシウムが結晶化したもので、これがアンモニア等を吸収し悪臭の原因になっています。尿石はアルカリ性なので、酸で中和させるのが一番効果的。塩酸等を含んだ洗浄剤で洗浄しましょう。

便器のふちの裏側

軍手を使ってこすり洗い

ゴム手袋の上に軍手をはめ、軍手の指先にトイレ用洗浄剤をつければ、すみずみまで掃除することができます。

小物の掃除

ペーパーホルダー

中性洗剤を染み込ませた柔らかい布でふき、その後水拭きしてから乾いた布で水分をきれいに拭き取ってください。



タンク水受け内 ▶ 汚れの原因は2種類あります

水垢・ほこりの蓄積汚れ

薄めた台所用洗剤をふくませた柔らかい布でふいてから、水拭きしましょう。

鉄分・ミネラル成分のさび付き

『ハイドロハイター』など、洗濯用漂白剤で「還元型」と書かれた物を使います。還元型漂白剤を黒ずみや黄ばみの上にとらし、お湯をかけて放置してやると、漂白されます。

水道水にも汚れの原因が含まれている

トイレ掃除の心得

- 一、掃除は上(高い場所)から下(低い場所)へ。
- 一、入浴前になると自分が汚れても安心。
- 一、毎日便器ブラシをかけよう。
- 一、トイレトーパーを活用しよう。
- 一、トイレを使う時も美しく。
 - ◎ 男性も座って足すと飛び散りにくい
 - ◎ 大便前、トイレトーパーを敷く
- 一、便利商品を活用しよう。
 - トイレタンクに入れるだけ! 『光触媒+ナノ銀パウダー』
 - 「消臭・除菌・防汚」パワーで便器内のお掃除がほとんど不要になります!

スプレーを吹き付けて使うなど



新年を気持ちよく迎える
年末お掃除テクニック!

年末大掃除 特集 vol.2

今年はやっぱり水まわりでしょ?!

前回の「年末大掃除特集」ではご好評をいただき、第2弾を企画!今回は水まわりの掃除のコツ。ぜひ大掃除にお役立て下さい!



キッチン



トイレ



お風呂



水まわりが美しく清潔だと1年の始まりも清々しい気持ちで迎えられるですよ!

7 シャワーヘッド

お酢で詰まりを解決!

シャワーの水の出が悪くなったり水が変な方向に飛ぶようになったりした場合、原因はシャワーヘッドの目詰まりかもしれません。水中に含まれるカルシウム分が個体になってこびりつき、穴をふさぐことがあるのです。こんな時は酢を使うと詰まりを簡単に落とすことができます。

【用意するもの】・お酢・ビニール袋・輪ゴム・爪楊枝

①酢を6分の1程度に薄めた水をビニール袋に入れ、シャワーヘッドを漬けたら口の部分を輪ゴムで留めます。



②暫く時間を置いた後シャワーを出すと、詰まったカルシウムが柔らかくなり、簡単に落ちてきます。

③それでも落ちない場合は爪楊枝などでつついてあげるとキレイになります。

8 壁・床

クレンザーと酸性洗剤の合わせ技!



浴室床・壁の表面が、なんだか白い粉状にふいたようになることがあります。これは、壁表面の水分が乾く時に、水の中にとけていたカルシウムなどの成分が出てきたもので、いわゆる水垢です。残念ですが一般の浴室用洗剤では落ちません。長い期間をかけて生成されたものなので、水に溶けにくく、ガンコです。

根気よくごしごしがんばろう!

【用意するもの】・酢系、クエン酸系の洗剤・酸性洗剤・メラミンスポンジ

①酢系、クエン酸系の洗剤を塗布して少し時間を置いてからクレンザーをメラミンスポンジなどに多めに付けて磨きます。
②5倍くらいに水に薄めた酸性洗剤を使うと、効果的に汚れを落とせます。

洗剤は正しく使いましょう

浴室の掃除に使う洗剤は様々なものがあります。汚れに合わせて洗剤も使い分けますが、絶対に2種類以上の洗剤を混ぜて使ったり、違う種類の洗剤を続けて使うことは辞めましょう。特に、塩素系の洗剤と、酸性の洗剤が混じると、有毒なガスが発生して大変危険です。

『まぜるな危険』と表記されている洗剤は、必ず単独で使うようにしましょう。



3 鏡

ジャガイモの皮で曇り止め

曇り止めにはジャガイモの皮がオススメ。まず鏡を水で濡らし、そこにジャガイモの皮をまんべんなく塗り付けます。次にシャワーで洗い流し、最後に新聞紙や乾いたタオルなどで乾拭きして仕上げます。



4 シャンプーボトル等

ボトルの底に注意しよう!

シャンプーやボディソープのボトル類の底は忘れがちです。ほっておくとヌルヌルとするのでスポンジで洗っておきましょう。



5 イス・洗面器

残り湯を使って漂白

思い切って湯船に付けて漂白しましょう。お風呂の残り湯が残っている状態で、お風呂掃除用の漂白剤などに混ぜ、そこに小物を全て入れてしまいます。しばらく放置後は洗い流すだけです。

残り湯の有効活用にもなりますし、ズボラな人にはおすすめです。

6 浴槽

層のようにうっすら黒ずみの様な汚れシミが気になりだしたら…?

いつもより、ていねいに掃除を心がけましょう。素材に合わせた洗剤や道具を選んで行わないと浴槽を傷つけてしまう恐れがあります。高性能のスポンジ、両面スポンジの固い面、ネットスポンジはキズをつけることがあります。ごく一般的なポリウレタン製の柔らかいスポンジを使用しましょう。洗剤もクリームクレンザーなど研磨剤が入ったものは使わずに、浴室用中性洗剤を使って円を描くようにこすります。洗剤をしっかり洗い流し、洗い残しはシミの原因になりますので、乾拭きをして水分を取り除きます。



知ってた?!

日頃からのひと手間でカビの繁殖を防ごう!

湯気やシャワーで温まったお風呂の中の空気をそのままにしておくと、カビが繁殖しやすい状態が長く続き、カビの繁殖を助長してしまいます。換気扇を回すのはもちろんですが、お風呂やシャワーから出る前に、壁や床に冷水をかけておきましょう。ちょっとした工夫ですが、これでカビの繁殖をかなり防ぐことができます。



お風呂

お風呂掃除上手は水まわりを征する?!



1 換気扇

取り外して綺麗にしよう!

掃除機でホコリを吸い取ります。カバーが取り外しできる場合は取り外して掃除しましょう。



2 天井

クイックルワイパーをしよう!

手が届きにくく、なかなか拭き掃除ができないのが天井です。こんな時に役立つのがクイックルワイパー!!

床を掃除するクイックルワイパーを天井掃除に使うという逆転の発想!



消毒用のアルコール(エチルアルコール)をスプレーすれば、水分がきれいにふき取れる上に除菌効果でカビの発生も防いでくれます。

知ってた?!

お風呂にカビが広がる真の原因は“天井に潜むカビ”だった!?

お風呂を掃除するときに最も気を使うのは、目につきやすい床や壁ではないでしょうか?ところが、実は、お風呂の“天井”にもカビの原因菌が潜んでおり、この“天井カビ”が浴室全体にカビを広げている大もとになっていたのです。「天井にカビなんて生えていない」と思っている、実際は目に見えない薄く無数のカビの胞子が広がっており、浴室全体に胞子がばらまかれることによって、カビが発生してしまうのです……。

